

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 野田(CL) 玉田

2. 山城/ルート 北アルプス 鷲羽岳 水晶岳 笠ヶ岳

3. 交通手段 マイカー

4. 行動記録

<入山日 2014年 9月 11日。 下山日 2014年 9月 14日>

第1日 新穂高温泉 P 6:00→ワサビ平小屋 7:45→鏡平山荘 12:00→15:30 双六小屋泊

第2日 双六小屋 4:00→巻道→三俣山荘 6:30→鷲羽岳 8:30~9:00 発→水晶岳 11:20→
黒部源流 14:55→15:40 三俣山荘泊

第3日 三俣山荘 5:00→三俣蓮華岳 6:10→双六岳 7:50→双六小屋 8:35 着 9:00 発→
弓折乗越 10:25→笠新道分岐 14:45→笠ヶ岳山荘泊 16:20

第4日 笠ヶ岳山荘 5:00→笠ヶ岳 5:20~5:55→笠ヶ岳山荘 6:30→笠新道分岐 8:10→
笠新道入口 13:00→新穂高温泉 P 14:30

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
特になし

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す
特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

今回登った百名山3座（鷲羽岳・水晶岳・笠ヶ岳）はいずれも、風格、個性を兼ね備えた、素晴らしい山だった。平行移動距離 50.2km 総行動時間 42 時間、お天気に恵まれ、たいへん充実したハードな4日間だった。当初、テント泊の予定であったが行動時間が長いので、小屋泊に変更した。小屋泊でも時間も体力も精一杯で、テント泊にしていたら予定を全てこなすことは無理だったと思う。小屋は2食付 9,500 円（双六、三俣は 500 円の労山割引あり）と、お財布には痛かったが、食事もおいしく、寝具・トイレなども清潔、晴れの日でも更衣室完備の乾燥室が利用でき大変快適である。

3日目抜戸岳のあたりでガスが出てきた時、這い松の中からガサガサと雷鳥が登山道の1m前に飛び出てきた。北アでは最近保護が進んでいるのかよく見かけるが、こんなに近くで見るとは初めてだった。目の周りに真っ赤な縁取り、背中の灰色の夏毛はつやがあり、胸は真っ白な冬毛に生え変わっており、大変美しい鳥だと再認識した。

最終日下山後、入浴と食事を済ませて平湯を出発したのが 17:00 になってしまい、ひどく渋滞していたので、北陸道から舞鶴道経由で帰宅してみた。敦賀・舞鶴道は全線開通しており、道は大変すいていて快適ではあったが、かなり遠回りで、西神中央まで名神経由より 80km、時間で1時間程度余分にかかると思われる。ひどい渋滞が予想される場合は使えるかもしれない。今回は帰宅が am1:00 となった。



三俣蓮華岳より水晶岳(左)と鷲羽岳(右)



三俣蓮華岳より遠く笠ヶ岳



笠新道分岐より間近に笠ヶ岳